山 形 県 立 図 書 館
No.10（2023. 1 改訂）

絵 本 の 本 棚

「絵本の本棚」は子どもたちに読み聞かせをしている方々（おうちの方や読み聞かせボランティアの方、学校の先生　など）に向けて、絵本選びの参考になればということで作成しているテーマ別リストです。

テーマ【おじいちゃん、おばあちゃん】

一緒にいるだけで何だかホッと安心できる存在のおじいちゃん、おばあちゃん。
優しさや思いやり、生きる知恵と工夫　いろいろな事をそっと教えてくれます。
いつまでも元気で長生きしてね！

（凡例）

書　名
著者名等　　出版社　　出版年月　　請求記号
あらすじ
対象（小初…小学１～２年生、小中…小学３～４年生、小上…小学５～６年生）
※　対象区分（幼児から／小学生から）ごとに書名のアイウエオ順で掲載しています。
※　対象はおおよその目安となりますので参考にしてください。

幼児から

あひるのたまご　　こどものとも傑作集　１１４　ばばばあちゃんのおはなし

さとう　わきこ／さく・え　　福音館書店　　1997.8　　Ｚ913.8/ｻﾄ/

ある日、ばばばあちゃんがおなかを抱えて帰ってきてベッドに入ったのを見て、子犬と子猫は大さわぎ。動物たちがみんなでお見舞いの品を持ってかけつけると…。なんとばばばあちゃんはあひるの卵を暖めていたのでした。

対象：幼児(3～5 歳)，小初

あらまっ！

ケイト・ラム／文　　小学館　　2004.6　　Ｚ933.7/ﾗﾑ/

おばあちゃんのところへ、初めてお泊りにいったパトリック。「さっさと寝なさい」と、おばあちゃんは言うけれど、早く眠りたくないパトリックはいろいろ考えます…。1999 年マザーグース賞受賞作。

対象：幼児(0～5 歳)

いいからいいから

長谷川　義史／作　　絵本館　　2006.10　　Z 913.8/ﾊｾ/

ある日の夕方、雷がぴかっと光って、ドーンといった。すると、目の前に雷の親子が座っていた。雷親子をもてなすぼくとおじいちゃん。「いいから いいから」が口癖のおじいちゃんと孫のユーモラスで思わず笑顔になる絵本。

対象：幼児(0～5 歳)

おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん

長谷川　義史／作　　ＢＬ出版　　2000.7　　Z 913.8/ﾊｾ/

「ねぇ、おじいちゃん。おじいちゃんのおじいちゃんは、どんなひと?」 5 歳の男の子の素朴な質問から、時がどんどんさかのぼります。おじいちゃんからおじいちゃんへ、そのまたおじいちゃんへ…。

対象：幼児(0～5 歳)，小初

おじいちゃんの木

内田　麟太郎／ぶん　　佼成出版社　　2004.5　　Z 913.8/ｳﾁ/

こざるのモンちゃんは自転車をこぎます。おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんに会いに行くのです。森の動物達は「そんなのいるもんか」と笑いますが…。綿々とつながる命のリレーを、ほのぼのとしたタッチで描きます。

対象：幼児(0～5 歳)

おじいちゃんのごくらくごくらく　　ひまわりえほんシリーズ

西本　鶏介／作　　鈴木出版　　2006.2　　Z 913.8/ﾆｼ/

ゆうたは、いつもお風呂で「ごくらくごくらく」と言ってる大好きなおじいちゃんと温泉に行くはずでしたが、おじいちゃんは急に入院することに。そして…。死と別れに出あう子どもを描く絵本。

対象：幼児(0～5 歳)

おばあちゃんすごい！　　ピーマン村のおともだち

中川　ひろたか／文　　童心社　　2002.6　　Z 913.8/ﾅｶ/

「ひろたかなり」っていう子どもを探して園にやって来たおばあちゃん。けん玉、お手玉、折り紙、あやとり、何でも上手なおばあちゃんは、みんなと一緒にお散歩にも行きました。そこに園長先生がやってきて…。

対象：幼児(0～5 歳)

おはなしのもうふ

フェリーダ・ウルフ／文　　光村教育図書　　2018.10　　Z 933.7/ｳﾙ/

くつした、マフラー、ぼうし、てぶくろ。村の人たちに、次々と届けられるすてきな毛糸のプレゼント。贈り主は、いったい誰? その答えは、「おはなしのもうふ」にありました…。

対象： 幼児(0～5 歳)

おもいついたらそのときに

西内ミナミ／著　　こぐま社　　1984　　Z 913.8/ﾆｼ/

小さな丘の上の小さな家に暮らしているおばあさんとねこ。おばあさんの頭の中で何かがピカっと光ったら、「おもいついたら　そのときに！」そう言ってどんどん行動していきます。おばあさんの「おもいつき」でなんだかだんだんすごいことに。パワフルなおばあさんに元気をもらえるお話です。

対象：　幼児(0～5 歳)

かえるのじいさまとあめんぼおはな

深山　さくら／作　　教育画劇　　2008.6　　YZ 913.8/ﾐﾔ/

腹の足しにもならないと知りながら、ついついあめんぼを食べてしまったかえるのじいさま。すると、じいさまの名を呼ぶ小さな声が聞こえて…。あめんぼ夫婦を食べたかえると、両親を食べられたあめんぼの子どもの切ないお話。

対象：幼児(0～5 歳)

かかしのじいさん　　クローバーえほんシリーズ

深山　さくら／文　　佼成出版社　　2009.12　　YZ 913.8/ﾐﾔ/

かかしのじいさんの仕事は、すずめを追っ払うこと。けれど、すずめはじいさんを慕い、いつしかじいさんもすずめを待つように。そんなある日、お百姓さんがかすみ網をかけようと…。互いを思いやる気持ちが感動を呼ぶ絵本。

対象：幼児(3～5 歳)

かわいいサルマ　　アフリカのあかずきんちゃん

ニキ・ダリー／作　　光村教育図書　　2008.1　　Z 933.7/ﾀﾞﾘ/

大好きなおばあちゃんに頼まれて、サルマはおつかいに出かけました。「まっすぐ行って、まっすぐ帰るんだよ。知らない誰かとおしゃべりしちゃだめよ」 おばあちゃんと約束したサルマですが…。

対象：幼児(3～5 歳)，小初

キウイじいさん

渡辺　茂男／ぶん　　クレヨンハウス　　2005.11　　Z 913.8/ﾜﾀ/

キウイの好きなじいさんが、キウイの苗を一本買って庭に植えた。毎日水をあげても、花がひとつぽちりと咲いて、ぽろりと落ちただけ。じいさんは腹を立て、キウイのまわりに「これでもくらえ」と毎日生ごみを埋めはじめたが…。

対象：幼児(0～5 歳)

くつしたあみのおばあさん　　わたしのえほん

おそのえ　けいこ／さく　　ＰＨＰ研究所　　1995.2　　Z 913.8/ｵｿ/

おばあさんは編物がとっても上手です。でも編むのはセーターでも、マフラーでも、手袋でもなく、くつしただけ。今日もおばあさんの小さな家は色とりどりのくつしたでいっぱいです。

対象：幼児(0～5 歳)

ざぼんじいさんのかきのき　　のびのび・えほん 4

すとう　あさえ／文　　岩崎書店　　2000.9　　Z 913.8/ｽﾄ/

ざぼんじいさんは、あまい柿をいつもひとりじめしています。まあばあさんにわけてくれるのは、葉っぱや枝ばかり。でも、まあばあさんは、大よろこびです。そのわけは…。

対象：幼児(0～5 歳)

じいじのさくら山

松成　真理子／著　　白泉社　　2005.3　　Z 913.8/ﾏﾂ/

春になると、毎年きれいに花を咲かせる山ざくら。これは、そんな名もないさくら山をつくったじいじとその孫の、心あたたまるお話。だれもがこころのなかにしまっている、熱き想いと命の輝きを伝えます。

対象：幼児(3～5 歳)

すきなものみっつなあに

ウェンディ・メドゥール／ぶん　　化学同人　　2021.12　　Z 933.7/ﾒﾄﾞ/

ティブルは、おじいちゃんとおしゃべりするのが大好き。でも、おじいちゃんには聞こえないみたい。そこでティブルは「おじいちゃんのすきなサンドイッチみっつは、なあに」と尋ねてみました。すると…。

対象：幼児(3～5 歳)

だいじょうぶだいじょうぶ　　講談社の創作絵本

いとう　ひろし／作・絵　　講談社　　2006.10　　Z 913.8/ｲﾄ/

大きくなるにつれて、こまったことやこわいことが、どんどんふえていくけれど、おじいちゃんのおまじないがあれば大丈夫。ほら、ぼくらのまわりは、こんなにも楽しいことであふれてる。

対象：幼児(0～5 歳)

だってだってのおばあさん　　フレーベルのえほん 3

さのようこ／著　　フレーベル館　　1989　　Z 913.8/ｻﾉ/

「だってわたしはおばあちゃんだもの」 それが口ぐせのおばあさん。しかし、99 歳の誕生日にろうそくが５本しかなかったことから、おばあさんの口ぐせが変わり…。おばあさんと猫の絆をやさしく描く。

対象： 幼児(0～5 歳)

たんじょうび

ハンス・フィッシャー／ぶん・え　　福音館書店　　1979　　Z 943/ﾌｲ/

リゼッテおばあちゃんの７６歳の誕生日をお祝いしようと動物たちが大奮闘。失敗しながらも、一生懸命パーティーの準備をする動物たち。いったいどんなパーティーになるのでしょうか。

対象：幼児(3～5 歳)，小初

ドワーフじいさんのいえづくり

青山　邦彦／作・絵　　フレーベル館　　2003.10　　Z 913.8/ｱｵ/

気むずかしいドワーフじいさんが、ひとりで家をつくることになりました。すると次々に動物たちがやってきて…。細密に描きこまれた画面が見る人をひきつける、すてきな絵本。

対象：幼児(0～5 歳)，小初

ハエをのみこんだおばあさん

シムズ・タバック／作　　フレーベル館　　2002.10　　Z 933.7/ﾀﾊﾞ /

ハエを飲みこんだおばあさん。ハエをつかまえてもらおうとクモを飲みこみ、クモをつかまえてもらおうとトリを飲みこみ…。アメリカで皆が口ずさむ歌をもとにした楽しい切り抜きの入った絵本。コールデコット賞オナー賞受賞作。

対象：幼児(0～5 歳)

１００まんびきのねこ　　世界傑作絵本シリーズ

ワンダ・ガアグ／ぶん・え　　福音館書店　　1980　　Z 933.7/ｶﾞｱ/

寂しいのでねこを飼うことにしたおじいさんとおばあさん。猫を探しにいったおじいさんが連れてきたのは…。世界中で長く読み継がれている絵本です。

対象：幼児(3～5 歳)，小初

ぶたばあちゃん

マーガレット・ワイルド／文　　あすなろ書房　　1995.9　　Z 933.7/ﾜｲ/

ぶたばあちゃんと孫むすめは、ふたりが知っている、いちばんいいやり方で「さよなら」をいいました。生きることと愛すること、あたえることと受け取ること、ぶたばあちゃんの死を通して様々なことを教えてくれる絵本。

対象：幼児(0～5 歳)，小初

フリードリヒばあさん　　たばたせいいちの絵本

ハインツ・ヤーニッシュ／文　　光村教育図書　　2010.8　　Z 933.7/ﾒﾄﾞ /

フリードリヒばあさんは 91 才。時々ぼくはおばあさんに物語を聞かせてあげる。なんでもやってのけるフリードリヒばあさんの果てしない物語を…。少年とおばあさんの心の交流を描いた絵本。

対象：幼児(3～5 歳)

ぼくとおじいちゃん

みやもと　ただお／作　　くもん出版　　2008.7　　Z 913.8/ﾐﾔ/

こぐまとおじいちゃんは、大の仲良し。ある日、こぐまはどうしておじいちゃんが歳を取っているのか、不思議に思います。おじいちゃんはこぐまとあそびながら、その答えを少しずつ話していきます。

対象：幼児(0～5 歳)

ぼくとじいちゃんのハンバーグ　　フレーベル館のおはなしいっぱい ３

吉村　健二／作　　フレーベル館　　2000.7　　Z 913.8/ﾖｼ/

ママが急な用事で帰って、仲良しのばあちゃんまででかけちゃった田舎のおうちで、じいちゃんとハンバーグを作ることにしました。ロケットやスポーツカーの形にして、いつのまにかじいちゃんもハンバーグが好きになったみたい。

対象：幼児(0～5 歳)

ほしじいたけほしばあたけ

石川 基子／作　　講談社　　2015.9　　Z 913.8/ｲｼ/

きのこの里に大事件! 日ごろ穏やかな、ほしじいたけとほしばあたけは、体を張って仲間のきのこを助けようとしますが…。長老きのこの知恵と勇気がつまった、驚きがいっぱいの楽しいきのこ絵本。第 36 回講談社絵本新人賞受賞作。

対象：幼児(0～5 歳)

モチモチの木　　創作絵本 6

斎藤　隆介／作　　岩崎書店　　1978　　Z 913.8/ｻｲ/

おもての大きなモチモチの木がおっかなくて、夜ひとりではセッチンに行けない豆太。ある夜、ジサマの具合が悪くなり…。

対象：幼児(0～5 歳)

もったいないばあさん　　講談社の創作絵本

真珠　まりこ／作・絵　　講談社　　2004.10　　Z 913.8/ｼﾝ/

もったいないばあさんが来るよ。お皿の上の食べ残し、お茶碗についたごはんつぶ。もったいなーいと言ってくるよ。「もったいない」ってどういう意味? ものを大切にする心がそだつ絵本。

対象：幼児(0～5 歳)

やかましい!

シムズ・タバック／絵　　フレーベル館　　2008.4　　Z 933.7/ﾏｸ/

小さな古い家に住んでいたおじいさんは、いろいろな音がやかましくて寝ていられません。そこで物知り博士のところへ相談に行きました。博士が教えてくれたこととは…。

対象：幼児(0～5 歳)

ゆうびんやさんおねがいね

サンドラ・ホーニング／文　　徳間書店　　2007.9　　Z 933.7/ﾎﾆ/

もうすぐ、遠くに住んでいるおばあちゃんの誕生日。おばあちゃんが喜ぶプレゼントを思いついたコブタくんは、お母さんと郵便局にでかけます。さあ、とっておきのプレゼントを運ぶ、郵便リレーのはじまり、はじまり!

対象：幼児(3～5 歳)

りすでんわ

高橋 和枝／著　　白泉社　　2009.9　　Z 933.7/ﾎﾆ/

ある日、森のりす会議で、「電話」というものを知ったりすたちは、早速電話を作ってみることに。りすの子は、おばあちゃんに電話をしたいけれど、かけ方がわからなくて…。

対象：幼児(0～5 歳)

小学生から

いすがにげた　絵本のおもちゃばこ １０

森山　京／作　　ポプラ社　　2005.8　　Ｚ913.8/ﾓﾘ/

おばあさんの家からいすが逃げ出した! 「いすのぶんざいで逃げようだなんて、あきれたもんだ」と、おばあさんはいすをどこまでも追いかけますが…。おおらかなナンセンスの世界に、あたたかさがしみわたる絵本。

対象：小初

おじいちゃんのカブづくり　そうえん社日本のえほん １２

つちだ　よしはる／作・絵　　そうえん社　　2008.2　　YZ 913.8/ﾂﾁ/

山形県鶴岡市の山の中。小学校２年生のほのかは、山の畑にきて、おじいちゃんとお話するのが大好きです…。山の斜面を焼いて畑にする「焼畑」。「焼畑」でカブづくりに力を注ぐおじいちゃんを、四季を通じて描く絵本。

対象：小初

からからからが…　みるみる絵本

高田　桂子／作　　文研出版　　1978　　Ｚ913.8/ﾀｶ/

不思議なことが起こるので村のものは近づかないよう暮らしていた「すがたかえ」という抜け穴に、よくばりなぬさばあさんが入れられた。あみだくじに迷路に数え歌に…。わくわく楽しめる絵本。

対象：幼児(3～5 歳)，小初

しょうたとなっとう　ふしぎいっぱい写真絵本 ２

星川　ひろ子／写真・文　　ポプラ社　　2003.11　　Ｚ619.6/ﾎｼ/

「なっとうはよ、まほうの食べものだかんな」 おじいちゃんと大豆を育てるしょうた。やがてそれは心のこもった納豆になったのです。納豆嫌いのしょうたが、おじいちゃんとの交流を通して、納豆ができるまでを知る写真絵本。

対象：幼児(0～5 歳)，小初

ひ・み・つ　たばたせいいちの絵本

たばた　せいいち／〔作〕　　童心社　　2004.5　　Ｚ913.8/ﾀﾊﾞ/

ゆうきは大好きなおばあちゃんの大切な「ひみつ=願い」をかなえるために、ききみみずきんをかぶってお宮の森にむかいます。そして…。生きていく元気がわく絵本。

対象：小初

山形県立図書館　経営課
〒990-0041　山形市緑町 1-2-36　　(023)631-2523（代）
URL　https://www.lib.pref.yamagata.jp/